

県北及び沿岸圏域の振興における令和8年度重点的取組方針

【県北圏域】

- 1 北いわての13市町村と企業・団体が参画する「北いわて産業・社会革新推進コンソーシアム」に設置されたプロジェクトチームの活動や、「COI-NEXT岩手サテライト」による産学官連携の取組を展開し、多様な主体の参画と協働による先進的な地域づくりを推進する。
- 2 スマート農業技術や生成AI等を活用した産業のDX推進、再生可能エネルギーの導入、脱炭素化に資する技術開発などのイノベーションを通じて、地域産業の振興を図る。
- 3 世界遺産登録5周年を迎える御所野遺跡をはじめ、漆や琥珀など北いわて特有の地域資源の魅力を国内外に発信し、インバウンドを含む誘客の促進や、八戸圏域も含めた広域周遊の拡大を図る。
- 4 農林水産業、アパレル産業、漆関連産業など地域資源を生かした産業分野における人材育成を進めるとともに、アンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組を通じて、若者・女性など地域の未来を担う人材が活躍できる環境整備を推進する。
- 5 北いわてをフィールドとした研究や社会実証の取組について、成果の早期創出と地域への展開を進めることで、先進的な地域振興につなげる。
- 6 経済・雇用情勢など県北地域をとりまく環境について、多様な指標を用いて多角的に把握・分析し、より効果的に振興施策を推進する。

【沿岸圏域】

- 1 東日本大震災津波の事実や教訓、復興のあゆみについて、重層的な情報発信を行うとともに、語り部の活動の場の拡大や、震災学習と観光コンテンツを組み合わせた復興ツーリズム等を推進し、国内外との交流の拡大を図る。
- 2 三陸沿岸道路等の交通ネットワークや港湾機能の活用、DXの推進、海洋環境の変化への対応、企業誘致、研究機関との連携等を通じて、三陸の地域特性を踏まえた地域産業の振興を図る。
- 3 三陸ジオパーク、みちのく潮風トレイル、新たに整備された観光拠点などの三陸地域の多様な魅力を生かし、観光コンテンツの創出、広域周遊の促進、クルーズ船寄港誘致、三陸DMOセンターの取組強化、県政150周年記念イベントの開催等を通じて交流人口・関係人口の拡大を図る。
- 4 若者の活動の支援やアンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組を進め、誰もが活躍できる環境づくりを通じて、若者・女性に選ばれる地域づくりを推進する。
- 5 市町村をはじめとする多様な主体と連携し、観光振興や産業振興の取組を効果的に推進するとともに、その成果の早期創出と地域への展開を進めることで、持続的な地域振興を推進する。
- 6 経済・雇用情勢など沿岸地域をとりまく環境について、多様な指標を用いて多角的に把握・分析し、より効果的に振興施策を推進する。

令和8年1月9日

令和7年度 第1回県北・沿岸振興本部会議